

令和7年3月24日
危機対策課
自主防災推進グループ
電話：076-225-1483
内線：4238

第27回石川県災害救助犬審査会の開催について

1 目的

地震等による災害発生時に、倒壊家屋の下敷きになった被災者の捜索活動を行う災害救助犬の出動体制を整備するため、優秀な犬を県の災害救助犬として委嘱するとともに、県民の防災に対する関心と理解を深めることを目的として実施する。

2 日時 令和7年3月26日（水）午前9時30分から

3 場所 金沢北四十万訓練場（石川県金沢市四十万町北ワ）

4 主催 石川県

5 参加資格

- (1) 石川県内に居住する者が所有する犬であること。
- (2) 指導手1名につき3頭までとすること。
- (3) 嘱託犬となった場合、1年間県から委嘱されること及び県・市町の実施する防災訓練等に参加することについて所有者の了解を得ていること。

6 審査内容

- (1) 服従審査（災害現場での基本動作が支障なく行えるかの確認）
前進、橋渡り、トンネル通過や瓦礫の上での歩行などを審査する。
- (2) 実地審査（災害現場の遭難者捜索の能力の審査）
瓦礫に隠れた疑似遭難者の捜索などを審査する。

7 参加頭数 4頭（予定）

8 委嘱

審査の結果、災害時の捜索活動に対応できる能力があると認められた犬を、県の災害救助犬として1年間委嘱する。

（委嘱期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

9 その他

3月26日（水）15時頃、審査会結果を公表予定

第27回

石川県

災害救助犬 審査会



県では、毎年災害救助犬の認定審査会を開催し、災害が発生した際の迅速

な被害者救出に備えています。

まずは訓練から始め、参加
を目指してみませんか？

見学也大歓迎！



柴犬も！

パピヨンも！

延べ
180頭以上
を認定！

中型・小型犬種
も活躍中！



2025年

3月26日 水

START 9:30 ~

命を見つける災害救助犬

災害救助犬は、災害が発生したとき、土砂や倒壊家屋のがれきに埋没した被災者を、臭いによって搜索し、その位置を特定し、吠えることによって位置を知らせます。

ジャーマン・シェパード・ドッグやラブラドル・レトリバーといった大型犬種はもちろん、倒壊家屋にできた狭い隙間でも活動できる柴犬やプードル、パピヨンといった中型・小型犬種も災害救助犬として全国的に活動しています。

犬種・血統は
問われません！



災害救助犬になるには

育成は災害救助犬育成訓練所などで行います。基本的な訓練を行い、がれきや騒音に接する機会を設け、これに慣れさせます。そこから実践的な訓練を行います。東日本大震災でも災害救助犬が搜索活動を行いました。

会場

金沢北四十万訓練場

お問合せ

石川県危機管理監室危機対策課

審査会に関すること ☎ 076-225-1483

NPO法人石川県救助犬協会連合会

訓練に関すること ☎ 076-287-5528

第27回石川県災害救助犬審査会 会場

金沢北四十万訓練場



住所：石川県金沢市四十万町北ワ